

10月
新講座

青島広志の 音楽の楽しみ方

55周年
記念キャンペーン
新規入会の方全員に
550ポイント
プレゼント
12月まで
実施中

～人間の感情を表す歌～



青島広志

- ☆ 講師 作曲家 青島広志
- ☆ 開講日 月1回月曜日 15:30～17:00
※10/25、11/8、12/13
- ☆ 受講料 3ヵ月分 10,065円(税込)

1回のみ受講ができます(受講料1回 3,575円税込)
(例)11月のみ受講希望の場合10月1日から受付します。



助手 小野勉

音楽、特に歌の曲は人間の感情をダイレクトに伝えるものです。その中から、特にわかり易い三つの異なった感情表現を選びました。すぐに歌える曲から専門家でなくては難しい名曲まで並んでいます。聞いても歌っても心が解放されることでしょう。10月からの3ヵ月講座。※1回だけの受講もできます。



10月25日	「憐み」 誰かをかわいそうだと思う気持ちは、その人の優しさを証明します。ときには優越感さえも含むことがあります…。哀れな男(ヴェルディ)、「リナルド」より「泣かせたまえ」(ヘンデル)、教会のアリア(ストラデッラ→フェティス)、「スタバト・マーテル」より「嘆き憂い悲しめるその御魂は」(ロッシーニ)、「メリー・ウイドウ」より「心の庭のバラの花は」(レハール)、「リゴレット」より「悪魔め鬼め」後半部(ヴェルディ)、青い眼の人形(本居長世)
11月8日	「怖れ・苦しみ」 人間の原初的な感情です。音楽ではそれを主とした短調で表現しようとしたましたが、その成果は？ 私は悩みに満ちて(スカルラッティ)、苦しみ(トスティ)、平城山(平井康三郎)、あの町この町(中山晋平)、四丁目の犬・赤いくつ(本居長世)、血屋敷・みいら(藤井清水)
12月13日	「憧れ」 とても嬉しく、甘酸っぱい感覚です。淡い感じの曲想に適しています。少女時代を思い出してください。あこがれの郵便馬車、高原列車は行く(古関裕而)、ただ憧れを知る人のみ(チャイコフスキー)すみれの花咲くころ(デーレ)、歌の翼(メンデルスゾーン)、一年生になつたら(山本直純)、「リゴレット」より「慕わしい御名」(ヴェルディ)

詳細は下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。

- ※受講料には維持管理費が含まれています。
- ※一部の講座の受講料には音楽著作権使用料が含まれています。
- ※内容・日程は変更になる場合がございます。ご了承ください。
- ※講座により募集締切日が異なりますので、お問い合わせください。
- ※お申込みの人数によっては、開講中止となる場合もございます。予めご了承ください。



中日文化センターへ
初めてご入会される方は、
別途登録料550円(税込)が必要です。



名古屋・栄 中日文化センター

〒460-0008 名古屋市中区栄4-16-36 久屋中日ビル7F

0120-53-8164

10:00～19:00(日曜日は17:00まで)